

「高等学校 論理・表現Ⅲ」(英Ⅲ 711) CAN-DO リスト

科 目	論理・表現Ⅲ	単 位 数	2	学 年	3
使用教科書	(論Ⅲ 711) Harmony English Logic and Expression Ⅲ (いっずな書店)				

■CEFR CAN-DO リストに基づく3種類の技能領域を下記のように記載する。

- ・ Spoken Interaction … 話すこと (やりとり)
- ・ Spoken Production … 話すこと (発表)
- ・ Writing … 書くこと

■学習指導要領に基づく学習評価の3つの観点を下記のように記載する。

- ・ 知識・技能 … 【知】
- ・ 思考・判断・表現 … 【考】
- ・ 主体的に学習に取り組む態度 … 【態】

LESSON 1 My Hometown 自分が住む街について説明する

文 法	関係詞	論理構造	Explanation / Analysis (1)
話すこと (やりとり)		話すこと (発表)	
<input type="checkbox"/> 関係詞を適切に用いて、会話できる。 ▶ 【知】 Task <input type="checkbox"/> Explanation / Analysis の構造を適切に用いて、会話を続けることができる。 ▶ 【考】 Task <input type="checkbox"/> 自分が住む街について、基本的な情報や気に入っている点などを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 ▶ 【考】 Share <input type="checkbox"/> モデル会話の人物になりきって、春休み中にしたことを説明することができる。 ▶ 【態】 Start-Up <input type="checkbox"/> ペアになって、自分たちが住む街について伝えたり、パートナーの発言を聞いて質問したり感想を伝えたりできる。 ▶ 【態】 Share		<input type="checkbox"/> 関係詞を用いて、正しく英文を書くことができる。 ▶ 【知】 Write <input type="checkbox"/> モデル英文を読み、情報を整理してイメージマップに書きこむことができる。 ▶ 【考】 Check <input type="checkbox"/> 自分が住む街について教科書に示された論理展開にしたがって書くことができる。 ▶ 【考】 Write	

LESSON 2 The Place I'd Like to Live 住んでみたい場所を想像する

文 法	前置詞句・不定詞 (形容詞用法)	論理構造	Explanation / Analysis (2)
話すこと (やりとり)		話すこと (発表)	
<input type="checkbox"/> 前置詞句・不定詞 (形容詞用法) を適切に用いて、会話できる。 ▶ 【知】 Task <input type="checkbox"/> Explanation / Analysis の構造を適切に用いて、会話を続けることができる。 ▶ 【考】 Task <input type="checkbox"/> モデル会話の人物になりきって、住んでみたい場所について会話できる。 ▶ 【態】 Start-Up		<input type="checkbox"/> 自分が住んでみたい場所について、前置詞句・不定詞 (形容詞用法) を適切に用いて、短いスピーチをすることができる。 ▶ 【知】 Share <input type="checkbox"/> 自分が住んでみたい場所について、教科書に示された論理展開にしたがって、短いスピーチをすることができる。 ▶ 【考】 Share	

	<input type="checkbox"/> 自分が住んでみたい場所について、聞き手の反応を意識しながら、伝わりやすいよう工夫して話すことができる。 ▶【態】Share	くことができる。 ▶【考】Write
--	---	-----------------------

LESSON 3 Designing "Future Cities" 未来の都市計画について考える

文法	—	論理構造	Explanation / Analysis (3)
話すこと (やりとり)		話すこと (発表)	
話すこと (やりとり)		書くこと	
<input type="checkbox"/> モデル会話の人物になりきって、自分が住む街が現在抱えている問題について会話できる。 ▶【態】Start-Up		<input type="checkbox"/> 「魅力ある未来の街づくりコンテスト」というテーマで、関係詞／前置詞句・不定詞 (形容詞用法) を適切に用いて、プレゼンテーションをすることができる。 ▶【知】Presentation <input type="checkbox"/> 「魅力ある未来の街づくりコンテスト」というテーマで、教科書に示された論理展開にしたがって、プレゼンテーションをすることができる。 ▶【考】Presentation <input type="checkbox"/> 「魅力ある未来の街づくりコンテスト」というテーマで、聞き手の反応を意識しながら、伝わりやすいよう工夫して話すことができる。 ▶【態】Presentation	
		<input type="checkbox"/> 関係詞／前置詞句・不定詞 (形容詞用法) を用いて、正しく英文を書くことができる。 ▶【知】Write and Share <input type="checkbox"/> 「魅力ある未来の街づくりコンテスト」というテーマで教科書に示された論理展開にしたがって書くことができる。 ▶【考】Write and Share	

LESSON 4 Refreshing Our Minds and Bodies 気分転換の方法や娯楽について話す

文法	形容詞・副詞	論理構造	Comparison-Contrast (1)
話すこと (やりとり)		話すこと (発表)	
話すこと (やりとり)		書くこと	
<input type="checkbox"/> 形容詞・副詞を適切に用いて、会話できる。 ▶【知】Task <input type="checkbox"/> Comparison-Contrast の構造を適切に用いて、会話を続けることができる。 ▶【考】Task <input type="checkbox"/> 「お気に入りの気分転換の方法」というテーマで、いくつかの方法を比較して伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 ▶【考】Share <input type="checkbox"/> モデル会話の人物になりきって、勉強中の気分転換の方法について話すことができる。 ▶【態】Start-Up <input type="checkbox"/> ペアになって、お気に入りの気分転換の方法について伝えたり、パートナーの発言を聞いて質問したり感想を伝えたりできる。 ▶【態】Share			
		<input type="checkbox"/> 形容詞・副詞を用いて、正しく英文を書くことができる。 ▶【知】Write <input type="checkbox"/> モデル英文を読み、情報を整理して、要約の空所を埋めることができる。 ▶【考】Check <input type="checkbox"/> お気に入りの気分転換の方法について教科書に示された論理展開にしたがって書くことができる。 ▶【考】Write	

LESSON 5 Study Struggles 好きなことや得意なことについて話す

文 法	形容詞・副詞（比較の表現）	論理構造	Comparison-Contrast (2)
話すこと（やりとり）		話すこと（発表）	
書くこと			
<input type="checkbox"/> 形容詞・副詞（比較の表現）を適切に用いて、会話できる。 ▶【知】Task <input type="checkbox"/> Comparison-Contrast の構造を適切に用いて、会話を続けることができる。 ▶【考】Task <input type="checkbox"/> モデル会話の人物になりきって、苦手な科目と試験の結果について会話できる。 ▶【態】Start-Up	<input type="checkbox"/> 屋外での活動と屋内での活動について、形容詞・副詞（比較の表現）を適切に用いて、短いスピーチをすることができる。 ▶【知】Share <input type="checkbox"/> 屋外での活動と屋内での活動について、教科書に示された論理展開にしたがって、短いスピーチをすることができる。 ▶【考】Share <input type="checkbox"/> 屋外での活動と屋内での活動について、聞き手の反応を意識しながら、伝わりやすいよう工夫して話すことができる。 ▶【態】Share	<input type="checkbox"/> 形容詞・副詞（比較の表現）を用いて、正しく英文を書くことができる。 ▶【知】Task, Write <input type="checkbox"/> 異なる4つの意見を読み、内容を比較して、対照的な点を表にまとめることができる。 ▶【考】Check <input type="checkbox"/> 屋外での活動と屋内での活動について教科書に示された論理展開にしたがって書くことができる。 ▶【考】Write	

LESSON 6 Choosing a Career Path 将来のキャリアについて考える

文 法	—	論理構造	Comparison-Contrast (3)
話すこと（やりとり）		話すこと（発表）	
書くこと			
<input type="checkbox"/> モデル会話の人物になりきって、大学で学びたいことや将来のキャリアについて会話できる。 ▶【態】Start-Up	<input type="checkbox"/> 「好きなことを仕事にするかしないか」というテーマで、形容詞・副詞・比較の表現を適切に用いて、スピーチをすることができる。 ▶【知】Speech <input type="checkbox"/> 「好きなことを仕事にするかしないか」というテーマで、教科書に示された論理展開にしたがって、スピーチをすることができる。 ▶【考】Speech <input type="checkbox"/> 「好きなことを仕事にするかしないか」というテーマで、聞き手の反応を意識しながら、伝わりやすいよう工夫して話すことができる。 ▶【態】Speech	<input type="checkbox"/> 形容詞・副詞・比較の表現を用いて、正しく英文を書くことができる。 ▶【知】Write and Share <input type="checkbox"/> 形容詞・副詞・比較の表現を用いて、「好きなことを仕事にするかしないか」というテーマで教科書に示された論理展開にしたがって書くことができる。 ▶【考】Write and Share	

LESSON 7 Extreme Weather around the World 世界の異常気象について考える

文 法	動詞の時制	論理構造	Problem-Solution (1)
話すこと（やりとり）		話すこと（発表）	
書くこと			
<input type="checkbox"/> 動詞の時制を適切に用いて、会話できる。 ▶【知】Task <input type="checkbox"/> Problem-Solution の構造を適切に用いて、会話を続けることができる。 ▶【考】Task <input type="checkbox"/> 「身近な気候変動の兆候」というテーマで、具体例を挙げながら伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 ▶【考】Share <input type="checkbox"/> モデル会話の人物になりきって、身近な		<input type="checkbox"/> 動詞の時制を適切に用いて、正しく英文を書くことができる。 ▶【知】Write <input type="checkbox"/> Problem-Solution の論理展開に沿うように、英文を正しく並べかえることができる。 ▶【考】Check <input type="checkbox"/> 身近な気候変動の兆候について教科書に示された論理展開にしたがって書くことができる。 ▶【考】Write	

異常気象について話すことができる。 ▶【態】Start-Up		
□ペアになって、身近な異常気象の兆候について伝えたり、パートナーの発言を聞いて質問したり感想を伝えたりできる。 ▶【態】Share		

LESSON 8 Working to Solve Energy Problems エネルギー問題について考える

文 法	助動詞	論理構造	Problem-Solution (2)
話すこと (やりとり)		話すこと (発表)	
話すこと (やりとり)		書くこと	
<input type="checkbox"/> 助動詞を適切に用いて、会話できる。 ▶【知】Task <input type="checkbox"/> Problem-Solution の構造を適切に用いて、会話を続けることができる。 ▶【考】Task <input type="checkbox"/> 「エネルギー問題を解決するためにできること」というテーマで、いくつかの方法を伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 ▶【考】Share <input type="checkbox"/> モデル会話の人物になりきって、LED ライトやエネルギー効率について会話できる。 ▶【態】Start-Up <input type="checkbox"/> ペアになって、「エネルギー問題を解決するためにできること」というテーマでわかりやすく伝えたり、パートナーの発言を聞いて質問したり感想を伝えたりできる。 ▶【態】Share		<input type="checkbox"/> 助動詞を用いて、正しく英文を書くことができる。 ▶【知】Task, Write <input type="checkbox"/> 異なる4つの意見を読み、内容を比較して、解決策を種類別に分類することができる。 ▶【考】Check <input type="checkbox"/> 「エネルギー問題を解決するためにできること」というテーマで教科書に示された論理展開にしたがって書くことができる。 ▶【考】Write	

LESSON 9 For the Future of Our Planet 地球の未来について知る

文 法	—	論理構造	Problem-Solution (3)
話すこと (やりとり)		話すこと (発表)	
話すこと (やりとり)		書くこと	
<input type="checkbox"/> 「水不足の問題を解決するために、私たちは日常生活における便利さをあきらめるべきである」という論題で、肯定側／否定側に分かれて、動詞の時制・助動詞を適切に用いて、質問や反論に対して答えることができる。 ▶【知】Debate <input type="checkbox"/> 「水不足の問題を解決するために、私たちは日常生活における便利さをあきらめるべきである」という論題で、肯定側／否定側に分かれて、Problem-Solution の論理展開にしたがって、質問や反論に対して答えることができる。 ▶【考】Debate		<input type="checkbox"/> 「水不足の問題を解決するために、私たちは日常生活における便利さをあきらめるべきである」という論題で、肯定側／否定側に分かれて、動詞の時制・助動詞を適切に用いて、立論の発表をすることができる。 ▶【知】Debate <input type="checkbox"/> 「水不足の問題を解決するために、私たちは日常生活における便利さをあきらめるべきである」という論題で、教 Problem-Solution の論理展開にしたがって、立論の発表をすることができる。 ▶【考】Debate <input type="checkbox"/> 「水不足の問題を解決するために、私た	

動詞の時制・助動詞を用いて、正しく英文を書くことができる。
▶【知】Write and Share
 「水不足の問題を解決するために、私たちは日常生活における便利さをあきらめるべきである」という論題でディベートしたときの各意見を、教科書に示された形式で要約してレポートにまとめることができる。
▶【考】Write and Share

<input type="checkbox"/> モデル会話の人物になりきって、ウォーターフットプリントについて会話できる。 ▶【態】Start-Up	ちは日常生活における便利さをあきらめるべきである」という論題で、聞き手の反応を意識しながら、伝わりやすいよう工夫して話すことができる。 ▶【態】Debate	
--	---	--

LESSON 10 What's Ethical Shopping? 買い物と世界経済について話す

文 法	接続詞と接続表現	論理構造	Cause and Effect (1)
話すこと（やりとり）		話すこと（発表）	
		書くこと	
<input type="checkbox"/> 接続詞・接続表現を適切に用いて、会話できる。 ▶【知】Task <input type="checkbox"/> Cause and Effect の構造を適切に用いて、会話を続けることができる。 ▶【考】Task <input type="checkbox"/> 商品タグや商品説明の読み方について、原材料／製作者などを伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 ▶【考】Share <input type="checkbox"/> モデル会話の人物になりきって、エシカルな買い物のしかたについて話すことができる。 ▶【態】Start-Up <input type="checkbox"/> ペアになって、商品タグや商品説明の読み方について伝えたり、パートナーの発言を聞いて質問したり感想を伝えたりできる。 ▶【態】Share		<input type="checkbox"/> 接続詞・接続表現を用いて、正しく英文を書くことができる。 ▶【知】Write <input type="checkbox"/> モデル英文を読み、情報を整理して、表の空所を埋めることができる。 ▶【考】Check <input type="checkbox"/> 商品タグや商品説明の読み方について教科書に示された論理展開にしたがって書くことができる。 ▶【考】Write	

LESSON 11 Global Economic Inequality 経済格差について考える

文 法	仮定法	論理構造	Cause and Effect (2)
話すこと（やりとり）		話すこと（発表）	
		書くこと	
<input type="checkbox"/> 仮定法を適切に用いて、会話できる。 ▶【知】Task <input type="checkbox"/> Cause and Effect の構造を適切に用いて、会話を続けることができる。 ▶【考】Task <input type="checkbox"/> モデル会話の人物になりきって、身近な慈善活動について会話できる。 ▶【態】Start-Up	<input type="checkbox"/> 「経済格差の軽減」というテーマで、仮定法を適切に用いて、短いスピーチをすることができる。 ▶【知】Share <input type="checkbox"/> 「経済格差の軽減」というテーマで、教科書に示された論理展開にしたがって、短いスピーチをすることができる。 ▶【考】Share <input type="checkbox"/> 「経済格差の軽減」というテーマで、聞き手の反応を意識しながら、伝わりやすいよう工夫して話すことができる。 ▶【態】Share	<input type="checkbox"/> 仮定法を用いて、正しく英文を書くことができる。 ▶【知】Task, Write <input type="checkbox"/> 異なる4つの意見を読み、情報を整理して、表の空所を埋めることができる。 ▶【考】Check <input type="checkbox"/> 「経済格差の軽減」というテーマで、教科書に示された論理展開にしたがって書くことができる。 ▶【考】Write	

LESSON 12 Sustainable Economic Growth 持続可能な経済成長について考える

文 法	—	論理構造	Cause and Effect (3)
話すこと（やりとり）		話すこと（発表）	
		書くこと	
<input type="checkbox"/> モデル会話の人物になりきって、国際協	<input type="checkbox"/> 「持続可能な経済成長に向けて」という	<input type="checkbox"/> 接続詞・接続表現、仮定法を用いて、正	

<p>力と経済成長について会話できる。</p> <p>▶【態】Start-Up</p>	<p>テーマで、接続詞・接続表現、仮定法を適切に用いて、プレゼンテーションをすることができる。</p> <p>▶【知】Presentation</p> <p>□「持続可能な経済成長に向けて」というテーマで、教科書に示された論理展開にしたがって、プレゼンテーションをすることができる。</p> <p>▶【考】Presentation</p> <p>□「持続可能な経済成長に向けて」というテーマで、聞き手の反応を意識しながら、伝わりやすいよう工夫して話すことができる。</p> <p>▶【態】Presentation</p>	<p>しく英文を書くことができる。</p> <p>▶【知】Task, Write and Share</p> <p>□「持続可能な経済成長に向けて」というテーマで、教科書に示された論理展開にしたがってスライドやポスターを作成することができる。</p> <p>▶【考】Task, Write and Share</p> <p>□「持続可能な経済成長に向けて」というテーマで、教科書に示された論理展開にしたがって書くことができる。</p> <p>▶【考】Write and Share</p>
---	--	--

LESSON 13 Why We Learn Foreign Languages 言語学習の意義について話す

文法	強調構文と倒置	論理構造	Emphasis (1)
話すこと (やりとり)		話すこと (発表)	
		書くこと	
<p>□強調構文・倒置を適切に用いて、会話できる。</p> <p>▶【知】Task</p> <p>□Emphasis の構造を適切に用いて、会話を続けることができる。</p> <p>▶【考】Task</p> <p>□外国語を学習する理由について、意見と理由／具体例をセットで伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。</p> <p>▶【考】Share</p> <p>□モデル会話の人物になりきって、翻訳アプリについて話すことができる。</p> <p>▶【態】Start-Up</p> <p>□ペアになって、外国語を学習する理由について伝えたり、パートナーの発言を聞いて質問したり感想を伝えたりできる。</p> <p>▶【態】Share</p>		<p>□強調構文・倒置を用いて、正しく英文を書くことができる。</p> <p>▶【知】Write</p> <p>□モデル英文を読み、情報を整理して、表の空所を埋めることができる。</p> <p>▶【考】Check</p> <p>□強調構文・倒置について教科書に示された論理展開にしたがって書くことができる。</p> <p>▶【考】Write</p>	

LESSON 14 Communication in the Digital Age デジタル時代の人との関わり方について考える

文法	省略	論理構造	Ellipsis
話すこと (やりとり)		話すこと (発表)	
		書くこと	
<p>□省略を適切に用いて、会話できる。</p> <p>▶【知】Task</p> <p>□モデル会話の人物になりきって、オンラインでの協同的な自宅学習について会話できる。</p> <p>▶【態】Start-Up</p>	<p>□「ソーシャルメディアの賛否」というテーマで、省略を適切に用いて、短いスピーチをすることができる。</p> <p>▶【知】Share</p> <p>□「ソーシャルメディアの賛否」というテーマで、教科書に示された論理展開にしたがって、短いスピーチをすることができる。</p> <p>▶【考】Share</p> <p>□「ソーシャルメディアの賛否」というテ</p>	<p>□省略を用いて、正しく英文を書くことができる。</p> <p>▶【知】Task, Write</p> <p>□異なる4つの意見を読み、情報を整理して、表の空所を埋めることができる。</p> <p>▶【考】Check</p> <p>□「ソーシャルメディアの賛否」というテーマで、教科書に示された論理展開にしたがって書くことができる。</p> <p>▶【考】Write</p>	

	<p>ーマで、聞き手の反応を意識しながら、伝わりやすいよう工夫して話すことができる。</p> <p>▶【態】Share</p>	
--	---	--

LESSON 15 Online Learning オンライン授業と対面授業について話す

文 法	—	論理構造	Emphasis (2)
話すこと (やりとり)		話すこと (発表)	
話すこと (やりとり)		書くこと	
<p>□「すべての高校は、生徒が学校に行かずに学べるようにオンラインの課程を提供すべきである」という論題で、肯定側／否定側に分かれて、強調構文・倒置、省略を適切に用いて、質問や反論に対して答えることができる。</p> <p>▶【知】Debate</p> <p>□「すべての高校は、生徒が学校に行かずに学べるようにオンラインの課程を提供すべきである」という論題で、肯定側／否定側に分かれて、わかりやすく論理的に、質問や反論に対して答えることができる。</p> <p>▶【考】Debate</p> <p>□モデル会話の人物になりきって、大学での学び方や友情について会話できる。</p> <p>▶【態】Start-Up</p>	<p>□「すべての高校は、生徒が学校に行かずに学べるようにオンラインの課程を提供すべきである」という論題で、肯定側／否定側に分かれて、強調構文・倒置、省略を適切に用いて、立論の発表をすることができる。</p> <p>▶【知】Debate</p> <p>□「すべての高校は、生徒が学校に行かずに学べるようにオンラインの課程を提供すべきである」という論題で、わかりやすく論理的に、立論の発表をすることができる。</p> <p>▶【考】Debate</p> <p>□「すべての高校は、生徒が学校に行かずに学べるようにオンラインの課程を提供すべきである」という論題で、聞き手の反応を意識しながら、伝わりやすいよう工夫して話すことができる。</p> <p>▶【態】Debate</p>	<p>□強調構文・倒置、省略を用いて、正しく英文を書くことができる。</p> <p>▶【知】Write and Share</p> <p>□「すべての高校は、生徒が学校に行かずに学べるようにオンラインの課程を提供すべきである」という論題でディベートしたときの各意見を、教科書に示された形式で要約してレポートにまとめることができる。</p> <p>▶【考】Write and Share</p>	